

2022年度 課題図書

- ①『セカイを科学せよ!』安田夏菜/著、講談社
- **②『海を見た日』**M・G・ヘネシー/著、杉田七重/訳、 鈴木出版
- ③『江戸のジャーナリスト**葛飾北斎』**千野境子/著、 国土社
- ④『その扉をたたく音』瀬尾まいこ/著、集英社
- ⑤ **『建築家になりたい君へ』** 隈研吾/著、 河出書房新社
- ⑥『クジラの骨と僕らの未来』中村玄/著、理論社





(3)







YA 担当が 第 68 回青少年読書感想文全国コンクールの

課題図書、読んでみた



アスペルガー症候群の男の子が、里子が3人いる家にやってきた。

Q とあだ名をつけられた少年は「お母さんに会いたい」と言い、 4人は母親のいる病院までこっ そりと冒険をすることになる。 子どもたちは冒険の途中、観覧 車に乗り初めて海を見ることに なるのだけれど…。



(5)

ででいる。 でを綴った自叙伝的作品。幼少期 や学生時代の思い出や、世界各国 でのお仕事秘話など盛りだくさ ん。建築家になりたいと考えてい る人も将来の夢をまだ考えてい る途中の人も、

読むと夢へのヒントになること 間違いなし!

『海を見た日』

(M・G・ヘネシー: 著/鈴木出版/2021.5)

『建築家になりたい君へ』

(隈研吾:著/河出書房新社/2021.2)

上記の本は、くにたち図書館に所蔵しています。貸出中の場合は、予約をしてね☆

くにたち図書館すごろくの戦い~夏の陣~

^{*たる} 8月9日 (火) クイズあり、ミニゲームあり、下剋上ありの大勝負!
中央図書館の1階と2階に巨大すごろくが出現!サイコロを振り、
マスに書かれたミッションをこなしてポイントをゲットしよう!
ルールはいたってかんたん!制限時間内により多くのマスに止まって、
マスごとにふられたポイントを集めて、総合得点が一番多いチームの
勝ち!!(先にゴールに着いたチームが勝ちじゃないから注意してね)

夏の戦いを制するのはどのチームか!?

☆1チーム(1~2人)。1人でも複数人での参加も可能。☆時間内だったら何回でもコースを回って OK!☆ミッションがむずかしい時は YA すたっふに声をかけてみよう!

対象 学校 5 年生以上~ 定員 20 名(申込先着順) 申込み 6 月 25 日(土)~7 月 15 日(金) 中央図書館へ電話または直接申込み 問い合わせ くにたち中央図書館 YA 担当 ※その他、詳しいことはイベントポスターや図書館 HP を確認してください。

3月のミーティングから、夏のイベントに向けて企画がスタート! 全7回の話し合いが現在進行中で行われています。

注目ポイントは、ただの巨大すごろくではなく「図書館にも親しんでもらえるような内容にしたい」という YA すたっふたちの想いから、マスにも図書館ならではのお題があるので要チェック!!

☆タイトル決めやマスのアイディアは、みんなでホワイトボードに張り出して決めました!マスづくりはまだまだ鋭意製作中!どんなものが仕上がるか、楽しみにしててね~!

作業風景

